

# 公的年金給付等受給者

## 簡易な収入額の申立書(申請者本人用) 記入例(表面)

→ 令和2年中の収入についてご記入ください。

### 簡易な収入額の申立書(申請者本人用) 【公的年金給付等受給者】

②

養育費がある場合は実際に受けた金額をご記入ください。

給与収入がある方は令和3年度課税証明書などを参考に記入してください。

該当する収入がある方令和3年度の確定申告書等を参考に記入してください。

は年金受給中の方は記入する必要があります。

年金を受給中の方は年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書等の書類を参考に、年額をご記入ください。

年金を受給中の方は下の「児童扶養手当相当額早見表(年額)」の「支給額(年額)」項目を参考に児童数に応じて年額を記入してください。こちらの記入例は児童2人を想定しています。

○「子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)」と一緒に提出してください。  
○申請者と生計を同じくする扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、「簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)【公的年金給付等受給者】」も併せて提出してください。  
下記にある③の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

① 前々年(令和2年1月~令和2年12月)の年間収入の内訳をご記入ください。

※年間の額をご記入ください。

	金額	円	注意事項
養育費【A】	360,000	000	※養育費の支給を受けている場合にご記入ください。
給与収入【B】	1,200,000	000	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※ <b>課税証明書</b> などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【C】	0	000	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※ <b>帳簿</b> などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金相当収入【D】 (a-b)	1,048,140	000	※「年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】」で計算した額をご記入ください。
年金収入【a】	1,231,500	000	※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※ <b>年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書</b> などの支給額がわかる書類をご提出ください。
児童扶養手当相当額【b】	183,360	000	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合は、児童扶養手当相当額早見表を確認いただき、該当する金額をご記入ください。

※上記以外の収入(給与)は記載者まで

※児童扶養手当相当額早見表(年額)

令和2年12月31日時点での児童数	支給額(年額)	※参考(月額)
児童0人	0円	0円
児童1人	121,920円	10,160円
児童2人	183,000円	15,250円
児童3人	219,600円	18,300円
児童4人	256,200円	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに36,600円(年額)を加算してください。

年金を受給中の方は下の「年金収入【a】」から「児童扶養手当相当額【b】」を差し引いた金額を記入してください。

② 前々年(平成31年1月~令和元年12月)の年間収入の合計額をご記入ください。

年間収入額 (A+B+C+D)	2,608,140	円	※収入額の合計額(【A】+【B】+【C】+【D】)をご記入ください。
--------------------	-----------	---	------------------------------------

養育費【A】+給与収入【B】+事業収入又は不動産収入【C】+年金相当収入【D】の合計を記入してください。

※こちらの記入例の場合は・・・【A】360,000円 + 【B】1,200,000円 + 【C】0円 + 【D】1,048,140円 = 2,608,140円です。

(次ページに続きます。)

# 公的年金給付等受給者 簡易な収入額の申立書(申請者本人用) 記入例(裏面) →令和2年中の収入についてご記入ください。

申請者の該当する属性にチェックを入れてください。

「収入基準B」は対象児童が孤児などの場合に該当します。上のチェックした属性が「父母以外の養育者」の方でもほとんどの場合が「収入基準A」に該当します。

(2)には**令和2年12月31日時点**で申請者が養っている親族等の氏名をご記入ください。記入した人数を下の(3)にチェックを入れてください。右の年齢に該当する方がいれば◎や○を記入してください。  
※記入例の場合は(2)に2名を記載しているの(3)には「2人」にチェックを入れます。

(3)でチェックした人数の基準額をiに記入してください。

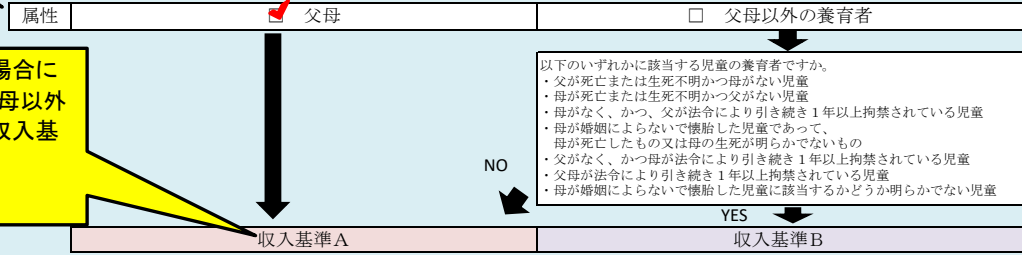
(2)で◎や○に該当する方がいればiiやiiiの記入が必要です。

i + ii + iiiの合計を記入してください。

表面の②の金額を記入してください。上の収入基準額より低いか確認してください。

確認事項の全部にチェックを記入して日付と氏名を必ずご記入ください。

③要件に該当するか確認してください。  
(1)以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。



(2)申請者が生計を同じくし養っている親族(児童含む)または養っている親族以外の児童(令和2年12月31日時点で扶養を行っている者)の氏名をご記入ください。【☆】

収入基準Aの方				収入基準Bの方			
フリガナ		該当する場合は◎または○		フリガナ		該当する場合は○	
氏名		16歳以上23歳未満の親族(◎)	70歳以上の親族、配偶者(○)	氏名		70歳以上(配偶者以外)の親族	
1	タチカワ イチロウ 立川 一郎			1			
2	タチカワ ニチロウ 立川 二郎			2			
3				3			
4				4			
5				5			

(3) (2)でご記入いただいた方の人数にチェックをしてください。

(2)の人数にチェックしてください。			基準額	(2)の人数にチェックしてください。			基準額
人数	◎	○	円	人数	◎	○	円
0人			3,114,000円	0人			3,725,000円
1人			3,650,000円	1人			4,200,000円
2人	<input checked="" type="checkbox"/>		4,125,000円	2人			4,675,000円
3人			4,600,000円	3人			5,150,000円
4人			5,075,000円	4人			5,625,000円
5人			5,550,000円	5人			6,100,000円
人			円	人			円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(4)要件に該当するかの計算をおこなってください。

i (3)で選択した基準額	4,125,000円	円
ii (2)の◎の数×150,000円	0円	円
iii (2)の○の数×100,000円	0円	円
収入基準額(i + ii + iii)	4,125,000円	円
V		
年間収入額(表面の②)	2,608,140円	円

→【要件】②の年間収入額が収入基準額を下回っていること。  
※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

【要件】に該当しています。  収入額が分かる書類(課税証明書や年金額改定通知書等)を提出しています。

本申立の内容に相違ありません。

令和4年7月1日      申請者氏名      立川 花子